

意見交換会（ワークショップ）

検討の進め方について

1. 意見交換の内容

- 「宮前区のミライを考える さぎぬまプロジェクト」について、期待や関心・思い・懸念すること（宮前区全体のまちづくり、交通アクセス、鷺沼駅前の再開発、検討の進め方に関することなど）について、意見を自由に出してください。

2. 検討の進め方

■ワークショップ手法で進めます

- ワークショップは、あるテーマに関心がある人が集まり、話し合いを通じて多様な視点を共有したり、共同作業を通じて創造的なアイデアを見出すための手法です。
- 参加者で意見や思いを共有、交換しながら、より建設的な話し合いを行います。

■グループ討議を中心に進めます

- 参加されているみなさんから、より多くのご意見を伺いたいと考えています。
- 全体で進行する説明会形式では、意見を言う時間や意見を言える人が限られてしまうため、みなさんから十分な意見をいただくことができません。そこで、ワークショップでは、小グループでの検討を中心にを行います。

《グループ討議のやり方》

- 少人数のグループに分かれて意見を出し合います。
- 各グループのファシリテーター（進行役）によって議事を進行します。

3. グループ討議の進め方

①自己紹介（10分程度）

- グループ内で順番に自己紹介を行います。
（お名前、お住まいの町名、本日どんな交通手段で来られたか）

②意見はポストイットに書き出します（15分程度）

- お手元に「黄色いポストイット」と「黒サインペン」があります。
- 鷺沼駅周辺のまちづくりについて、自由に思いついたことを「黄色いポストイット」に記入しましょう。
- 意見はいくつ出しても構いませんが、1枚のポストイットにつき、1つの意見を記入することを厳守してください。

【記入例】

市民活動団体が、打ち合わせや印刷などの作業ができるスペースがほしい。

③意見を発表しながらポストイットを模造紙に貼ってください（30分程度）

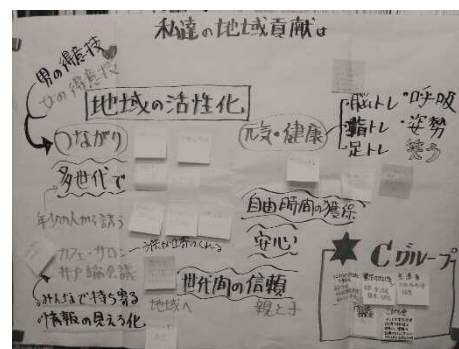
- 1人4分程度でポストイットに書いた意見を発表しながら、模造紙に貼ってください。
- ※貼る場所は模造紙のなかなら自由ですが、もし自分の意見が、先に発表した意見の人と同じ内容であったら、その意見のポストイットの隣に貼ってください。

④意見の整理（10分程度）

- 模造紙に出された意見のなかで、似たような意見をグルーピングして整理します。グルーピングした意見については、テーマをつけましょう。
- ※意見の整理は、グループのファシリテーターの進行で行いますが、みなさんも一緒に考えて整理しましょう。

⑤グループ内で確認（15分程度）

- 意見を整理したものをグループ全員で確認し共有しましょう。参加者の方で追加意見があれば、「黄色のポストイット」に書いて貼ってください。
- 最後にグループ内で検討された内容の発表が行いますので、発表者を決めてください。



まとめのイメージ

⑥発表のためのまとめ（10分程度）

- 追加意見を含めて意見の整理を行い、発表できるように内容を確認しましょう。